

図書館だより 7月号

2022年7月1日発行
大田区立志茂田中学校図書館 読書学習司書



もうすぐ夏休み！

7月に入り、1学期最後の月となりました。間もなく待ちに待った夏休みです。

学校図書館では、7月4日（月）から夏休み前特別貸出を始めます。時間のたくさんある夏休み、いつもと違うジャンルの本や長編、文豪の作品等に挑戦してみましょう。

7月の学校図書館

月	火	水	木	金
				7月1日 開館
7月4日 開館	7月5日 開館	7月6日 休館	7月7日 開館	7月8日 開館
7月11日 開館	7月12日 開館	7月13日 休館	7月14日 開館	7月15日 開館
7月18日 海の日 休館	7月19日 開館	7月20日 終業式 休館	7月21日 休館	7月22日 休館
7月25日 蔵書点検 休館	7月26日 蔵書点検 休館	7月27日 蔵書点検 休館	7月28日 休館	7月29日 休館



<開館日>

月・火・木・金
(水曜は休館)

<開館時間>

10時30分～17時

<貸出冊数と期間>

1人3冊まで、2週間貸出。
長期休み前特別貸出は
1人5冊まで。



夏休み前特別貸出について

7月4日（月）から7月19日（火）まで、
夏休み前特別貸出を行います。

1人5冊まで借りることができます。

返却期限は9月5日（月）です。忘れず返却しましょう。



返却期限を守りましょう

返却期限の過ぎている本は、すぐに返してください。
まだ読み終わっていない場合は、一度返却してから、
また貸出手続きをするようにしてください。

昨年度からの貸出で、返却が済んでいない人もいます。

夏休み前特別貸出の前に必ず返却してください。

図書館が閉まっている時は、入り口に設置している
「返却図書BOX」を利用してください。

図書館の本はみんなの本です。返却期限を守って、
気持ちよく使いましょう。

蔵書点検を行います



夏休み中の7月25日（月）～7月27日（水）の3日間で蔵書点検を行います。

蔵書点検とは、図書館の本を1冊ずつスキャンして、本が正しい場所にあるか、紛失や破損がないか確認する作業のことです。
蔵書点検期間中は図書館の利用はできません。

また、手元に貸出処理をしていない本がある場合は、早急に貸出または返却をしてください。ご協力をお願いします。

裏面も見てね！

読書感想文にチャレンジ!



新しい本が入りました!

青少年読書感想文全国コンクールに応募しませんか?
課題図書を読んで書く「課題読書」と、自由に選んだ本を読んで書く「自由読書」それぞれに1人1編ずつ応募できます。
募集要項は図書館入口に掲示しています。
提出は各学年国語科の先生まで。



課題図書紹介

7月12日(火)の給食の時間12時45分から、校内放送で課題図書の紹介をします。
次の3冊を紹介しますので、読書感想文の本選びの参考にしてください。

『セカイを科学せよ!』 安田夏菜/著 講談社(分類 913)

『海を見た日』 M.G.ヘネシー/作 杉田七重/訳
鈴木出版(分類 933)

『江戸のジャーナリスト 葛飾北斎』
千野境子/著 国土社(分類 289)

話題の本、朝読書向きの本、その他たくさんの本が入りました。ぜひ「新着図書コーナー」に来てください。
図書館だよりでは一部を紹介します。

『同志少女よ、敵を撃て』

逢坂冬馬/著 早川書房(分類 913)

第二次大戦の独ソ戦を舞台に、女性のみで構成されたソ連軍のスナイパー部隊の一員となった少女の成長と過酷な日々を描いた作品。2022年本屋大賞。

『はじめての』



島本理生 他/著 文藝春秋(分類 913)

テーマは「はじめて〇〇したときに読む物語」。島本理生、辻村深月、宮部みゆき、森絵都の4人の直木賞作家と“小説を音楽にする”ユニット・YOASOBIのコラボレーションから生まれた作品集。



『大人になるってどういうこと? みんなで考えよう18歳成人』

神内聡/著 くもん出版(分類 324)

18歳の誕生日を迎えた高校生は法律で「大人」として扱われるようになる。契約やネットのトラブルなど、知っておいてほしい法律的内容を取り上げるほか、随所に「考える設問」も掲載。単に「知る」だけではなく、「考える」ことで、大人になる準備を進められるようになっている